



ICHITOKU

川越市立特別支援学校 学校だより

令和8年8月31日発行 第6号

学校教育目標『ひとりだちする生徒』

TEL049-222-2753 Fax049-229-1231

2学期はひとりだち+α

校長 遠山 知子

このたびの熊本地震、ならびに千葉県や石川県・富山県・福井県、北海道等での豪雨災害により、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

市特には、ひと回りたくましくなった生徒がキラキラの笑顔で戻ってきました。ご家族の温かな支えのおかげです。ありがとうございます。

2学期のテーマは、「ひとりだち+(プラス)」です。一学期は、「ふやす・かためる・つなぐ」をキーワードに一人ひとりが自分の力を伸ばすことを大切にしてきました。2学期は、一人の力だけではありません。自分の力 + 誰かの力。一人が一役をこなすのではなく、二人で三役。二人で一役。三人で五役・・・そんなふうに、一人ではできないことも、誰かと力を合わせることで、もっと大きなことができる。そんな経験をたくさんしてほしいと思っています。

今学期には、体育祭や輝き祭があります。そして、この秋には、全員が現場実習に出かけます。人と一緒に活動することは、心強いことばかりではありません。「自分はこうしたい」と思っても、相手には相手の考えがあります。うまく伝わらないこともあります。思うようにいかないこともあります。時には、誰かに合わせたり、譲ったり、助けを求めたりすることも必要です。人と関わることには、難しさがありますが、その難しさの中にこそ、大きな学びがあります。

人と関わり、支え合い、ときには支えてもらいながら、自分らしく生活できるよう、教職員一同、全力で指導・支援をしてまいります。今学期もご理解、ご協力をお願い申し上げます。

The road to hitoridachi



夏休み「余暇」

今月の「ひとりだちへの道」

本年度の合言葉「ふやす・かためる・つなぐ」

夏休みの目標は

夏休みにしかできない経験を「ふやす」

毎日の積み重ねで力を「かためる」

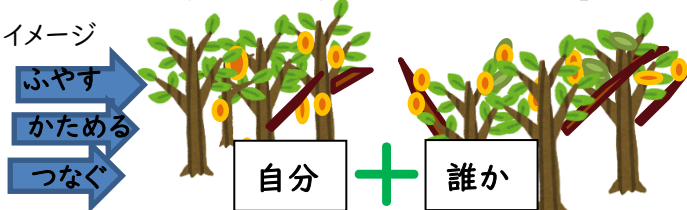
人とかかわりを通して学びを「つなぐ」

→**自分の力を伸ばす取組**

2学期は個の力を伸ばしつつ、

+ (プラス) を意識します。

今月の目標は「ひとりだち+α」です。



そのための重点(自分で決めます。)

自分からあいさつ 「手伝って」と声をかける
仕事を引き受ける 「ありがとう」を伝える など